

2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月3日

上場会社名	マルサンアイ株式会社	上場取引所	名
コード番号	2551	URL	https://www.marusanai.co.jp/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)	渡辺邦康
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役経営企画部長(兼)管理担当	(氏名)	塚 信好 (TEL) (0564)-27-3700
四半期報告書提出予定日	2020年8月3日	配当支払開始予定日	-
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年9月21日~2020年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	21,887	8.2	742	124.8	755	133.5	483	△1.7
2019年9月期第3四半期	20,233	3.6	330	6.3	323	△1.6	491	54.7

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 448百万円 (2.4%) 2019年9月期第3四半期 437百万円 (28.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年9月期第3四半期	円 銭 211 85	円 銭 —
2019年9月期第3四半期	215 43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年9月期第3四半期	百万円 26,627	百万円 6,267	% 23.5
2019年9月期	24,052	5,956	24.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 6,244百万円 2019年9月期 5,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
2020年9月期	—	0.00	—		
2020年9月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年9月21日~2020年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,358	3.6	665	71.3	627	62.0	613	△31.0	266 98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	2,296,176株	2019年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	14,688株	2019年9月期	14,668株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	2,281,499株	2019年9月期3Q	2,281,508株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年9月21日～2020年6月20日)におけるわが国経済は、消費税増税後の家計支出が減少し景況感も悪化した中で、新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大により、大変厳しい状況でした。

みそ業界におきましては、近年は輸出の拡大による出荷量の下げ止まりがみられるものの、依然として家庭で消費されるみその需要減退が課題となっております。しかしながら、足元では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「巣ごもり消費」により、即席みそ汁を中心として出荷が拡大しました。

豆乳業界におきましても、同様の傾向が見られましたが、基本的には健康志向の高まりを背景に市場が拡大しており、豆乳生産量は2019年に過去最高を記録し、2020年も順調に推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給に努めるとともに、原価高騰への対策としてコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳及び飲料が好調に推移したため218億87百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益は、売上高の増加及びコスト削減に努めたことにより7億42百万円(前年同期比124.8%増)、経常利益は、営業利益の増加により7億55百万円(前年同期比133.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2019年12月18日に公表した「純正こうじみそ750g」自主回収に伴う製品自主回収関連費用を計上したこと、また前年同期は、当第3四半期連結累計期間を上回る補助金収入を計上しており、前年同期と比べ8百万円減少し4億83百万円(前年同期比1.7%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① みそ事業

生みそ及び調理みその売上が減少したため、売上高は、36億98百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

a. 生みそ

「純正こうじみそ750g」の自主回収、また前年同期はメディアの影響により赤だしみその出荷が突出しましたが、その反動もあり、売上高は、28億85百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

b. 調理みそ

主力である「酢みそ」等の調理みその売上が減少したため、売上高は、2億81百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

c. 即席みそ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により備蓄傾向及び内食化が進んだため、売上高は、3億66百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

d. 液状みそ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い販売促進の機会が減少したため、売上高は、1億65百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料が好調に推移したため、売上高は、164億49百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

a. 豆乳

全体的に順調でしたが、特に1000mlタイプの無調整豆乳が好調に推移し、売上高は、146億20百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

b. 飲料

第3のミルクが好調に推移したため、売上高は、18億29百万円(前年同期比16.0%増)となりました。

③ その他食品事業

「豆乳で作られたヨーグルト」がメディアで取り上げられたこともあり、「豆乳グルト」が好調に推移したため、売上高は、17億25百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高14百万円（前年同期比4.6%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、119億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、現金及び預金の増加8億61百万円、受取手形及び売掛金の増加5億22百万円等によるものであります。

固定資産は、147億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億65百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定の増加9億87百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、266億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億75百万円増加いたしました。

② 負債

流動負債は、139億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億16百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、短期借入金の増加9億22百万円、未払金の増加7億19百万円、流動負債その他に含まれる設備支払手形の増加4億17百万円等によるものであります。

固定負債は、64億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、長期借入金の増加31百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、203億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億63百万円増加いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、62億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億11百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加3億46百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,970,229	3,831,475
受取手形及び売掛金	4,474,101	4,996,196
商品及び製品	850,150	859,948
仕掛品	484,362	494,928
原材料及び貯蔵品	544,246	568,595
その他	1,094,552	1,175,799
貸倒引当金	△949	△837
流動資産合計	10,416,693	11,926,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,799,091	4,806,541
機械装置及び運搬具（純額）	3,777,036	3,894,147
土地	3,004,916	3,004,916
その他（純額）	373,049	1,386,450
有形固定資産合計	11,954,094	13,092,055
無形固定資産	234,411	200,898
投資その他の資産		
投資有価証券	179,085	157,640
その他	1,279,126	1,261,831
貸倒引当金	△10,884	△10,882
投資その他の資産合計	1,447,327	1,408,589
固定資産合計	13,635,833	14,701,544
資産合計	24,052,526	26,627,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,601,946	3,530,393
短期借入金	1,645,000	2,567,000
1年内返済予定の長期借入金	1,845,253	1,832,865
未払法人税等	197,847	229,582
製品自主回収関連費用引当金	—	660
賞与引当金	379,621	193,566
未払金	3,648,561	4,368,214
その他	384,578	1,197,255
流動負債合計	11,702,808	13,919,536
固定負債		
長期借入金	4,293,009	4,324,142
退職給付に係る負債	1,250,973	1,234,667
資産除去債務	228,511	282,153
その他	621,198	599,726
固定負債合計	6,393,693	6,440,689
負債合計	18,096,501	20,360,226
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	629,828	629,828
利益剰余金	4,396,332	4,742,772
自己株式	△41,201	△41,281
株主資本合計	5,850,404	6,196,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,421	12,867
為替換算調整勘定	4,065	△4,035
退職給付に係る調整累計額	66,269	38,849
その他の包括利益累計額合計	82,756	47,681
非支配株主持分	22,864	22,978
純資産合計	5,956,025	6,267,422
負債純資産合計	24,052,526	26,627,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年9月21日 至2019年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年9月21日 至2020年6月20日)
売上高	20,233,400	21,887,627
売上原価	14,719,167	15,867,953
売上総利益	5,514,232	6,019,674
販売費及び一般管理費	5,183,799	5,276,833
営業利益	330,432	742,840
営業外収益		
受取利息	3,638	4,457
不動産賃貸収入	11,882	11,882
持分法による投資利益	982	—
デリバティブ評価益	—	6,620
保険解約返戻金	—	12,102
その他	32,661	19,846
営業外収益合計	49,164	54,909
営業外費用		
支払利息	21,595	20,630
持分法による投資損失	—	409
債権売却損	11,330	11,371
デリバティブ評価損	5,781	—
その他	17,261	9,595
営業外費用合計	55,968	42,007
経常利益	323,628	755,742
特別利益		
補助金収入	544,843	135,106
固定資産売却益	35	—
特別利益合計	544,879	135,106
特別損失		
固定資産売却損	2,325	3,926
減損損失	10,859	—
固定資産除却損	20,061	22,270
製品自主回収関連費用	—	68,547
特別損失合計	33,246	94,744
税金等調整前四半期純利益	835,261	796,103
法人税等	340,899	312,659
四半期純利益	494,361	483,443
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,848	113
親会社株主に帰属する四半期純利益	491,513	483,330

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月21日 至 2019年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年6月20日)
四半期純利益	494,361	483,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,538	446
為替換算調整勘定	△34	△6,583
退職給付に係る調整額	△11,351	△27,420
持分法適用会社に対する持分相当額	△737	△1,517
その他の包括利益合計	△56,661	△35,075
四半期包括利益	437,699	448,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,970	448,255
非支配株主に係る四半期包括利益	2,729	113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2019年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年12月14日 定時株主総会	普通株式	136,890	60.00	2018年9月20日	2018年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年9月21日 至 2020年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年12月12日 定時株主総会	普通株式	136,890	60.00	2019年9月20日	2019年12月13日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2019年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,874,658	14,687,225	1,656,641	20,218,525	14,874	20,233,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,874,658	14,687,225	1,656,641	20,218,525	14,874	20,233,400
セグメント利益	294,904	3,015,649	147,906	3,458,460	14,874	3,473,335

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,458,460
「その他」の区分の利益	14,874
全社費用(注)	△3,142,902
四半期連結損益計算書の営業利益	330,432

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報(固定資産に係る重要な減損損失)

「豆乳飲料事業」セグメントにおいて、一部製品の製造終了により、遊休資産となった機械装置等について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては10,859千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年9月21日 至 2020年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,698,720	16,449,629	1,725,080	21,873,430	14,197	21,887,627
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,698,720	16,449,629	1,725,080	21,873,430	14,197	21,887,627
セグメント利益	170,519	3,578,127	136,359	3,885,006	14,197	3,899,203

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,885,006
「その他」の区分の利益	14,197
全社費用(注)	△3,156,363
四半期連結損益計算書の営業利益	742,840

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項ありません。

(重要な後発事象)

鳥取県企業立地事業補助金の交付

連結子会社であるマルサンアイ鳥取株式会社は、2017年9月期において稼働を開始した本社及び工場の建設に伴い、鳥取県から「鳥取県企業立地事業補助金」の交付が決定されました。

- (1) 交付決定通知日 2020年6月29日付
- (2) 交付額 458百万円
- (3) 損益に与える影響 当該事象により、2020年9月期第4四半期において、補助金収入458百万円を特別利益に計上いたします。